

自主事業の詳細

I 観光宣伝・普及活動事業

1 一般消費者向け観光PR事業

(1) 観光土産品プロジェクトチーム運営事業費（1,163 千円）

とやま観光推進機構内に新たに土産品プロジェクトチームを設置し、専門家のアドバイスなどブランド力の向上を図る取組みを行った。

(2) SNS 広告事業（999 千円）

SNS 広告により、ターゲットを絞った広告を行うことで、富山県の魅力をより効果的に情報発信し、確実な誘客につなげた。

(3) 富山県観光客誘致宣伝事業（1,104 千円）

首都圏、中京圏や関西圏など県外において、富山県への観光客誘致PRを行った。

(4) 観光展出版事業（34 千円）

県外のイベント等に参加し、観光パンフレット配布等の宣伝PRを行い、観光客の誘致を図った。

(5) インフルエンサーを活用した県内PR事業（944 千円）

インフルエンサーを活用し、富山県の魅力を発信してもらい、観光客の誘致を図った。

(6) 着地型旅行商品販売促進事業（10,273 千円）

着地型旅行商品の企画・販売を行った。

2 旅行代理店向け観光PR事業

(1) エージェント等出向宣伝・商品造成事業（2,810 千円）

旅行会社や旅連の出向宣伝(キャラバン)への協力を通じ、誘客について大手エージェントに働きかけたほか、地域の有力な商品造成を行っている中小エージェントに富山の情報を発信した。また、マスコミ各社への富山の魅力の情報発信を行った。

(2) 観光説明会・商談会開催事業（556 千円）

県や機構、北陸三県誘客促進連携協議会（ＪＲ）及び北陸三県観光連盟が主催する観光説明会等に参加した。また、富山県への修学旅行の誘致増大に寄与するため、修学旅行の富山県方面の新規調査を行う学校等に対し、助成を行った。

ア 北陸三県誘客促進連携協議会（ＪＲ）主催

- ・観光素材説明会 令和４年 10 月 27 日 大阪（一部オンライン参加）
令和４年 11 月 17 日 東京
- ・Japanese Beauty Hokuriku PR イベント 大阪
令和４年 11 月 26 日・27 日

北陸広域観光推進協議会）主催

- ・北陸地区観光商談会 令和４年 9 月 15 日 東京
- ・北陸地区観光商談会 令和４年 11 月 30 日 大阪

(3) エージェント招聘・視察経費等助成事業（1,766 千円）

大手旅行会社の商品企画担当者等を招聘し、県内観光関係者との商談会を開催すること等により旅行商品の造成、観光客の増大を図るとともに、旅行会社の社員視察や教育旅行関係者（修学旅行担当）の下見旅行に対して助成した。また、エンドユーザーと接する店頭営業担当者を招聘し、オフとなる冬季の富山単独商品の販売につなげた。

(4) 富山のベストショット整備事業（516 千円）

県内の主要観光資源の優れた映像等デジタル素材の整備を進め、観光資源資料作成の映像素材等として広く提供した。

3 観光ＰＲ資料作成事業

(1) 富山の風景写真を用いたプロモーション事業（2,781 千円）

富山の風景写真を活用した土産市を開催し、コロナ収束後の県内誘客及び特産品販売促進につなげた。

(2) 富山の風景写真を用いたＰＲ資料作成事業（687 千円）

富山県の観光素材をＰＲする宣伝資料の材料となる素材を収集した。

(3) ノベルティ作成事業（586 千円）

ノベルティ（クリアファイル）を作成した。

Ⅱ 観光振興整備事業

1 富山県内産業観光推進事業（1,960 千円）

(1) 富山県内産業観光推進事業助成金

富山県の産業観光の推進に寄与するため、県内産業観光を組み入れたツアーに対し助成を行った。

(2) 富山県内宿泊及び産業観光推進事業助成金

県外のバス事業者を利用した場合、富山県内で宿泊することを条件に助成を行った。

2 県内観光団体等支援事業

(1) 立山黒部観光宣伝協議会等各種負担金（2,068 千円）

立山黒部観光宣伝協議会等の各種負担金を支弁した。

(2) 地域イベント助成事業（180 千円）

富山まつり、その他の地域イベント等に対し、定額助成を行った。

(3) 定期観光バス助成事業（169 千円）

富山市定期観光バスへの助成を行った。

3 空港観光ガイド設置事業（1,000 千円）

富山きときと空港ターミナルビル1階 国内線到着ロビー案内所で、観光・物産案内や観光地への交通アクセスの案内等を行う観光ガイドの設置を支援した。

4 スキー場支援事業（1,710 千円）

県内スキー場をめぐるデジタルスタンプラリーを開催するなど、県内スキー場のプロモーションを実施した。